Let's! ぼらんてぃあ
本庄市ボランティアセンター情報紙
2026年 7月号
No.194

発行：本庄市ボランティアセンター
〒367-0052　本庄市銀座1-1-1
本庄ガスECOはにぽんプラザ2階　本庄市社会福祉協議会内
TEL：0495-24-2755　FAX：0495-21-5516
mail：borasen@honjo-shakyo.or.jp

はにぽんチャレンジ対象事業

福祉教育ボランティア養成講座



福祉教育ボランティアとは、小・中学校や地域のイベントで、車いすや高齢者体験等のサポートをしていただくボランティアです。
こどもが好き！地域活動をしたい！という方、必要な知識を学び、一緒に活動してみませんか？

日時　8月26日（水）・9月2日（水）
午後１時～３時３０分

会場　本庄ガスECOはにぽんプラザ
（本庄市銀座１－１－１）

参加費　無料

対象　本庄市在住・在勤者で
全２日間受講できる方

定員　１０名（先着順）

申込　７月１０日（金）より電話または右記フォーム、直接社協窓口にてお申込みください。



【問合せ】本庄市ボランティアセンター（本庄市社会福祉協議会）
本庄市銀座１－１－１（本庄ガスECOはにぽんプラザ内）
☎０４９５－２４－２７５５　FAX ０４９５－２１－５５１６
受付時間　午前８時３０分～午後５時１５分（土・日・休日を除く）

夏のボランティア体験プログラム始まるよ！2026



毎年恒例の夏のボランティア体験プログラムがついに完成しました🍧
今年は「ちょっとやってみようかな」と気軽に参加できるメニューから、
毎年恒例の人気プログラムまでメニューが盛りだくさん！

【プログラム配布場所】
- 社協事務所・市役所本庁舎
- 本庄ガスECOはにぽんプラザ
- 各公民館・図書館
- カミケンシルクドーム
- タカハシソースエコーピア
- 市内商業施設ほか

今年から**「ボラ活エール」**という新しいシステムを導入しました。詳しくは下記の二次元コードをチェック！

＼ 本庄社協HP ／

＼現在約５０か所の拠点で稼働中！！／ “ふくしPRコーナー”設置協力パートナー募集中！

現在、本庄市社協では、市民のみなさまへタイムリーな福祉情報をお届けするため、情報発信の拠点となる「ふくしPRコーナー」を設置してくださる企業・団体様を募集しています。

設置いただくことで、訪れる市民のみなさまへ、福祉の情報をいち早くお届けすることができます。多くの企業・団体様に社会貢献活動や地域の福祉を支えるパートナーとして、ご協力いただいています。

ご協力いただける方は、本庄市社協までご連絡ください。



「ふくしPRコーナー」とは？

貴施設内の共有スペース（窓口や待合室など）に、カタログスタンドや掲示板を設置いただき、社協が発行する広報紙やイベント案内を掲示していただく取り組みです。

＼ 若泉幼稚園 様 ／

入口玄関に置いて保護者の方への周知に協力いただいています！



令和８年度

＼みんなで支えあい笑顔あふれる本庄市／

生活支援サポーター養成講座

全５回 参加費 無料

地域にお住まいの高齢者が、日々の生活で「ちょっと困ったな」と感じていることをサポートしてみませんか？

あなたのやさしさを地域に活かすヒントが詰まった講座です。ぜひご参加ください。

【日　時】 ７月２日～７月３０日
毎週木曜日 午後１時３０分～３時３０分

【会　場】 本庄ガスECOはにぽんプラザ　活動室E
（本庄市銀座１－１－１）

【対　象】 市内に在住し全５日受講でき、地域における助け合いや支え合い活動に関心のある方

【定　員】 ２５名（先着順）

【申　込】 ６月１１日（木）から、下記の電話または窓口、二次元コードよりお申込みください。

【問合せ】 本庄市社会福祉協議会
☎０４９５－２４－２７５５

申込はこちら！

埼玉県立本庄特別支援学校

ボランティア募集！

授業や校外学習において、知的障害のある児童・生徒のサポートをしていただけるボランティアを募集します。

「ボランティアを始めたい！」「こどもたちのためにできることはあるかな」と思っている方、私たちと一緒に活動してみませんか？

随時募集していますので、お気軽にお問い合わせください☺

【問合せ】埼玉県立本庄特別支援学校（担当：小松）
☎０４９５－２４－３７４７
✉u243747@pref.saitama.lg.jp



フードドライブ

フードドライブとは…

経済的事情等により、毎日の生活に困っている方々を支援するために、企業や家庭等から食品を提供していただく福祉活動のことです。

ご寄附いただきたいもの

○穀類（白米、小麦粉など）
○缶詰（肉、魚、果物など）
○インスタント・レトルト食品（カレールー、カップ麺など）
○調味料
○乾物（麺類、海藻など）
○飲料（水、お茶、ジュースなど）



ご寄附いただく際のお願い



①常温で保存できるもの
②未開封のもの
③賞味期限が２か月以上あるもの

！アルコール、賞味期限の記載がないもの、生鮮・冷蔵・冷凍食品はお預かりできかねますのでご了承ください。



生活応援便



ご寄附いただいた食品等は、主に夏休みに実施する「生活応援便（フードパントリー事業）」にて、『食』にお困りの子育て世帯へお渡しさせていただきます。

【受付・問合せ】本庄市社会福祉協議会　本庄市銀座１－１－１
☎０４９５－２４－２７５５
午前８時３０分～午後５時１５分（土・日・休日除く）

地域活動紹介

お寺がつなぐ支援の輪！

～豆乳１，０００ケースを地域やこども食堂へ～

大恩寺に寄附として寄せられた豆乳１，０００ケースを、本庄市内や埼玉県内のこども食堂および生活にお困りの方々へお届けいたしました。さらにお届け先は群馬県や山梨県にも及んでいます。また、「こだま千本桜まつり」では、ご来場された地域の方々にも広くお配りいたしました。

大恩寺に集まった温かい善意を、国籍や地域の枠を超えて次の笑顔へとつなぐ、大切な架け橋となる活動となりました。

大恩寺とは？

２０１８年にベトナム寺院として、本庄市に開創されました。日本にいるベトナム人の駆け込み寺として、技能実習生・留学生の支援を行っています。現在では、寺院としての役割にとどまらず、市内外のこども食堂や生活でお困りの方々等への食糧支援も行っています。

ティック・タム・チー 住職





本庄市社協にも
保存用ビスケット１０ケースを
寄附いただきました！

保険のおたより

熱中症に気をつけよう!

暑い夏の熱中症予防は必須ですが、暑さに慣れていない初夏や梅雨明けの時期なども熱中症になる危険性が高まります。いつでも・どこでも・だれでも条件次第で熱中症の危険があるので、正しい予防方法を知り、安全にボランティア活動ができるよう対策をしておきましょう。

暑さを避ける!

・エアコン等で温度をこまめに調節
・遮光カーテン、すだれの利用、打ち水の実施
・外出時には帽子の着用
・天気のよい日は、日陰の利用、こまめな休憩
・吸湿性・速乾性のある通気性のよい衣服を着用
・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

こまめに水分を補給する!

室内でも、屋外でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分を補給しましょう

暑さの感じ方は、人によって異なります。その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体調の変化に気をつけて、ボランティア活動をしましょう。



厚生労働省「熱中症予防のための情報・資料サイト」参照

助成金情報

ボランティア活動に取り組む団体のみなさまを支援する助成金情報をご案内します。
応募の際には、下記の団体ホームページ等で詳細をご確認ください。

2026年度ファミリーマート&むすびえ こども食堂スタート応援助成プログラム

【対　　象】・日本国内においてこれからこども食堂を開設する団体。
・こども食堂運営団体名義の金融機関口座をすでにもっている、または、助成対象期間中にこども食堂運営団体名義の口座を開設予定の団体。
・申請団体が２か所目のこども食堂を開設する場合も可能。その場合は、新しいこども食堂名と住所、開催日時を申請書に記入する。
※この他にも条件がありますので、詳しくはHPをご確認ください。

【対象経費】こども食堂立ち上げ準備ならびに、開設初日の運営に要する費用が対象
・食品費（お米、肉、野菜、調味料など）
・消耗品費（食器、弁当容器、衛生用品、コピー用紙など）
・備品費（鍋、フライパン、炊飯器、電子レンジ、ホットプレートの５品目に限る）
・印刷製本費（チラシ印刷費用のみ）
・保険料（ボランティア行事用保険のみ）
・食品衛生責任者講習の受講費
・検便費用

【対象期間】令和８年８月１日から１１月３０日まで

【助成金額】１団体あたり上限５万円

【申請期間】令和８年７月１日から８月３１日まで

【問　合　せ】認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ
✉ kaisetsu_ouen@musubie.org
https://musubie.org/grant-list/close/30126

＼詳しくはこちら／